

10月の安心かわら版



10月の主な行事

9日：体育の日 20日：リサイクルの日
10日：銭湯の日 25日：民間航空記念日
14日：鉄道の日 31日：ハロウィン



すぐにできる防犯対策、空き巣に狙われにくい家の作り方

住まいの防犯対策は万全ですか？「我が家は盗られる物がないから大丈夫、という油断は侵入被害につながるの、防犯意識を高く持ってほしい」とアドバイスをくれたのは、安全生活アドバイザーの佐伯幸子さんです。

「空き巣被害にあうと、物や金銭的な損失だけでなく『怖くて眠れない』『家にいたくない』といった心理的ダメージも大きくなります。防犯対策は徹底するほど安心と安全につながります。」(佐伯さん)

まずは誰でも簡単にできる、玄関ドアの施錠を心掛けることから始めましょう。

「2、3分の外出だからと玄関の鍵をかけなかったり、うっかり鍵を閉め忘れてしまったりという危機管理の低さは、空き巣に入ってくださいと言っているようなもの。侵入手口のうち、最も多いのが「無施錠」によるものです。住まいは自分や家族の命と財産を守ってくれる場所。鍵は24時間かけるようにして、ドアを開けるときだけ、開錠する習慣をつけましょう。」(佐伯さん)

また、玄関ドアに鍵が2つあるのに1つしか施錠しないという方も多くいるそうです。空き巣は手間と時間がかかると侵入をあきらめます。きちんと2つ施錠することは侵入されないための有効な手段です。

次に、窓の施錠を忘れないことも重要な防犯対策なのだそう。

「1階ではないからと安心し、外出時や就寝時に窓を開け放しておくのは危険です。身軽な空き巣なら排水管や塀をよじ登り、2階や3階のベランダから侵入してきます。また、高層階のマンションも屋上から降りてくる場合もあります。そのため、建物の何階に住んでいても窓は開け放さないことが鉄則です。さらに窓ガラスに防犯フィルムを貼ったり、窓用の補助錠を取り付けたりしてガードしましょう。」(佐伯さん)

また、周囲の家が明かりをつけているのに明かりがついていない家や、夜になっても洗濯物が干されたままの家は不在であることを知らせてしまうそうです。

「帰宅が遅くなる場合は外干しを避け、玄関灯、常夜灯、キッチンの照明などをつけて在宅を装いましょう。セキュリティ用品の大半は、侵入者の嫌う、音や光を発するものです。人が通ると光を発する人感センサーや、強引に入ろうとすると警報音が鳴る侵入防止アラームを付けることを検討してください。今は数千円台のお手頃な価格の市販品も数多くあります。」(佐伯さん)

防犯対策にお金をかけたくないという場合は、一階の窓やベランダの窓の下に、空き缶や空き瓶を適度な間隔で並べて置いておくのが効果的です。缶や瓶が倒れると音が鳴るので侵入防止につながります。

「人の出入り口は侵入口になる」と考えて具体的な対策をすることが、空き巣を寄せ付けない住まい作りの大切な条件だといえるでしょう。

以上

※掲載内容の無断転載を禁じます

監修 佐伯幸子
安全生活アドバイザー

「頭を使って身を守る方法知的護身術」を提唱。子どもや女性の安全対策を中心に、暮らしの中のあらゆる場面の危険を指摘、排除する方法を分かりやすく解説。危機管理のスペシャリストとして、講演やテレビ出演を精力的に行っている。

著書は『まさか私が!?女性を守るセキュリティ・マニュアル』(潮出版社)ほか多数。

All About防犯サイト <https://allabout.co.jp/gm/gt/71/>

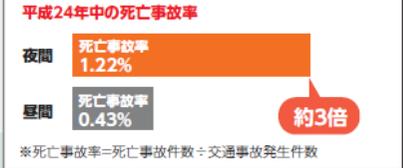
安全運転アドバイス

夜間の運転編

夕暮時や夜間は、周囲の状況が見えづらいため、人身事故を引き起こす可能性が高まります。夕暮時や夜間の危険を認識し、安全運転につなげましょう。

夜間の死亡事故率は昼間の約3倍

※警察庁 平成24年中の交通事故の発生状況より



注意すべきポイントと対策

1 見えにくい ●スピードを抑えた運転を心がけましょう



- ポイント**
- ・街灯やヘッドライトの照らす範囲には限りがあるため、昼間 비해危険の発見が遅れがちです。
 - ・また、黒っぽい服装の歩行者や無灯火走行の自転車などは、特に認識が困難です。
- 対策**
- ◇スピードを抑えて走行するとともに、前走車や対向車がない時はヘッドライトを上向きにし、歩行者等を早めに発見しましょう。
 - ◇右左折する時は、十分に減速し、ヘッドライトが当たっていない場所の安全もしっかりと確認しましょう。

2 注意力の低下 ●意識的な安全確認を心がけましょう



- ポイント**
- ・夜間は注意力が低下し、安全確認を怠りがちです。
 - ・また、交通量の減少や、早く帰りたいという気持ちから、スピードを出しがちです。
- 対策**
- ◇通りなれた道でも、「交差点ではしっかり止まり左右を見る」など意識的に安全確認を行いましょう。
 - ◇昼間よりもスピードを抑えて運転するとともに、疲労・眠気を感じたら、休憩・仮眠をとり漫然運転・居眠り運転を防止しましょう。

3 相手が気づいていない ●防衛運転を心がけましょう



- ポイント**
- ・夕暮れ時にライトを点灯しないのは、危険の発見が遅れるだけでなく、相手からも認識されにくく危険です。
 - ・お酒に酔った歩行者などは、不意に道路に飛び出してくるおそれもあります。
- 対策**
- ◇相手から気づいてもらいやすいよう、夕暮れ時は早めにライトを点灯しましょう。
 - ◇車に気づいていない歩行者等の存在を意識し、ヘッドライトの照射範囲内で停止できる速度*で走行しましょう。
- *下向きヘッドライトで時速50キロ以下。

あたり前のことを確実に行うことが事故防止につながります。ぜひ安全運転をお願いします。